



12月議会について

新年あけましておめでとうございます
平素は日本共産党へのご支援ありがとうございます
今年も、市民の皆様方の願い実現へ全力で頑張ります。いよいよ、総選挙の幕開けです。雇用と中小企業を守り、暮らし応援の政治にかえるために、日本共産党へのご支援を心からお願い申し上げます。

十二月定例議会が、十二月八日から十八日までの十一日間の会期で開かれました。日本共産党は、今回市長から提案された議案の内、桜井市廃棄物の処理及び再利用の促進に関する条例の改正（ゴミ、ふん尿の汲み取り手数料の値上げ案）に反対しました。一般質問では、桜井市立保育所民営化や国民健康保険税について市長の見解を質すとともに、具体的な提案をおこないました。

子どもに押しつけるな！

保育所民営化 財政難の「つけ」を

桜井市立保育所民営化実施計画にもとづき、平成22年4月から第4保育所を廃止して民間に移設をするがあります。今、公立保育所の民営化が桜井市だけでなく、全国の自治体に広がっています。これは、保育所運営費の国庫負担金が一般財源化され、特別保育事業補助金の見直しや廃止がおこなわれているように、これまでの公的保育制度の仕組みを壊しながら、自治体に民営化を強制・誘導するなかで生じていることが背景にあります。

たしている役割よりも、「桜井市の財政再建」を優先し、財政難のつけを子どもに押しつけるということです。このような保育所民営化には賛成できません。保育所民営化について、市長の見解をお聞きします。

保護者の不安や意見に積極的に応えよ
第4保育所の民営化がすすむなかで、他の保育所の保護者からも、「次は、自分の子どもが通っている保育所が民営化されるのでは」と動揺が広がっています。なかには、保護者が自発的に保育所民営化についての学習会をおこなっている保育所もあります。

ゴミ、ふん尿汲み取り手数料の値上げ案 日本共産党は反対



ごみの処理にかかわる手数料の値上げ、ふん尿のくみ取り手数料、水洗便所でも、バッキ型、その他の型がいずれも料金引き上げられました。今回の値上げ案に市長は「公社の健全経営と収支均衡を図るため」と説明するだけで値上げの具体的な根拠となる理由を示せません。

議員報酬引き下げ案 可決

9月議会に於いて議員全員の総意で設置された議会委員報酬等検討特別委員会報酬審議がおこなわれ、今回の引き下げは、議員報酬52万5千円から49万8千円、議長報酬16万8千円から15万8千円、副議長報酬11万5千円から10万5千円に引き下げられました。

桜井市立保育所民営化実施計画にもとづき、平成22年4月から第4保育所を廃止して民間に移設をするがあります。今、公立保育所の民営化が桜井市だけでなく、全国の自治体に広がっています。これは、保育所運営費の国庫負担金が一般財源化され、特別保育事業補助金の見直しや廃止がおこなわれているように、これまでの公的保育制度の仕組みを壊しながら、自治体に民営化を強制・誘導するなかで生じていることが背景にあります。



